

平成19年度 区民利用施設の管理運営に係る事業計画書

施設名： 柏葉公園こどもログハウス
指定管理者： 中区区民利用施設協会
館長名： 三田穂積

1 施設の管理運営に対する基本的考え方

こどもログハウスは、地域での青少年の健全育成の場、交流の場として子ども達にとって伸び伸びと活動できる場にします。この理念の実践にむけて具体的には、

- (1) 安全で快適な遊びのための子ども達への助言や指導
- (2) 施設の用具の点検と保全並びに清潔な維持管理
- (3) 子ども達と共に作る楽しい自主事業の企画と運営
- (4) 事故災害発生時の適切な危機管理等を基本に、適切な運営を目指します。

なお、こども同士の遊びを通して、家庭や学校では体験できないような想像力や表現力を育む魅力ある施設として安全面、衛生面にも十分配慮した適切で満足度の高い運営を図ります。また、こどもログハウスの運営にあたっては、利用者の人権の尊重を基本とするよう努めます。

2 施設の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(1) 地域との連携に関する計画について

地域住民との交流を深め地域に愛される施設づくりを目指してまいります。

19年度も引き続き、地域連絡会の開催、ご意見箱の設置、オークロジだよりの発行、ログふれあいデーの開催、各種イベントの開催等を計画しております。

利用者ニーズにより、近隣の訓盲学院、自治会・町内会、子供会、青指、体指、小中学校、地区センターや学校コミュニティハウス等他の施設等と連携して、幅広い事業を展開します。

(2) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の方法

近隣の各種施設・団体との日頃の連携を通じ、ニーズをとらえ運営に反映させます。
また、利用者会議(ログふれあいデー)の開催、ご意見箱の設置等を通じ、利用者及び保護者の要望や意見を聞き、運営に反映させます。併せて利用者とスタッフの親睦を深めます。

3 施設でのサービスの提供に対する考え方

(1) 19年度におけるサービスの提供に関する基本的な考え方

利用者が何度でも利用したいと期待し、かつ楽しめる施設であることを大前提に、安全面・衛生面でも快適な利用者の視点に立った質の高いサービスを提供します。

なお、区民利用施設協会のモットーである笑顔、親切、安全に加え、公平を館長憲章としております。

また、利用者や地域との良好なコミュニケーションの形成を図り、さまざまな角度からニーズを把握し、地域連絡会の意見なども反映させてのサービス提供をまいります。

(2) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(3) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

今後も引き続き、あらゆる機会をとらえ、各種施設や団体を含め、活動の場に関する相談、調整、助言等に努めてまいります。

(4) その他のサービス実施に関する計画について

4 施設の経営に関する考え方

(1) 施設の効率的な管理運営のための計画について

区民利用施設協会内部に効率管理検討部会が設置されており、その方針を受け、館の運営にあたっては利用者の満足度や費用対効果など、様々な角度や視点から、安全にも十分配慮しつつ改善改革を進め、創意工夫して取り組みます。

なお、節電・節水・用紙の裏面の再利用等節約を徹底するほか、事務用品の節約にも努め、必要最小限の費用で最大の効果を上げてまいります。

また、地域の代表や利用者の保護者などで構成する地域連絡会委員の意見等、外部意見や評価、さらにログふれあいデーなどを通じコミュニケーションを密にし、積極的・建設的意見を施設の効率的運営に採りいれます。

(2) 利用料金の設定について

5 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

(1) 職員の配置及び採用について

(1) 館長1名を配置します。

(2) 主任1名を配置します。公募により適任な人材を採用し、成績評価を前提とした雇用形態とします。

(3) コミュニティスタッフ4名（午前2名、午後2名）を配置します。スタッフは公募により、適任な人材を採用します。

(4) 職員の勤務体制はセンターの運営に支障がないように、ローテーションを組んで対応しております。

(2) 職員の研修計画について

単に子ども達の遊びの見守りだけでなく、ログハウスに求められている青少年のための施設としてスタッフへの指導の要点は

(1) 安全で快適な遊びのための子ども達への助言や指導を行うこと

(2) 施設の用具の点検や保全及び清潔な環境の維持を図ること

(3) 子ども達と共に作る自主事業の企画や幼保教育等の現場経験を反映した事業の実施

(4) スタッフの各々の専攻や経験を生かして各人の能力、資質を最大限に発揮してもらうこと

これらを踏まえ、業務、接遇、人権、個人情報保護等各種研修を実施します。

このほか、毎月定例全員会議を開催し、課題の解決に向けて指導しながら円滑な運営を図ります。

(3) 個人情報の保護の措置について

個人情報の保護に関する条例に係わる受託者の義務についての個々具体的な検証を行い、事故のないように適正に取扱い、万全を期してまいりました。今後も引き続き、法令の趣旨に即した個人情報の適切な管理及び運用を図ってまいります。特に協会内部に個人情報保護推進委員会がすでに設置され、また「個人情報保護方針」を制定し各館に掲示、公表し個人情報の厳正な取扱いを徹底しております。

個人情報の保護に関して、疑念や問題が生じたときは、緊急に事実関係の経緯を調査し、しかるべき対応をいたします。

職員、スタッフに対しては館長の責務として個人情報取扱特記事項を遵守し、利用・取得に関するルール、適正・安全な管理、第三者提供に関するルール、開示等に応じること、利用停止請求ルール、罰則等についての研修を実施し個人情報の適切な管理を徹底するなど万全を期し、法令を遵守し厳正に対処します。

6 緊急時対策について

(1) 防犯、防災の対応について

ログハウス内での犯罪の防止や防災のためスタッフが随時巡回し、見回りをします。特に、利用者が意思表示の出来ない状況であるかどうか適切に判断しながら見守ります。このほか、町内会・近隣住民との情報交換を適宜行い、警察や消防のパトロールなどを依頼します。なお、協会では「地震等緊急時のマニュアル」と「事故、事件の発生時における危機管理のあり方」を定め、利用者の避難誘導等非常の事態に迅速に対応できるように、スタッフの指導を行い万全を期しております。

具体的には

- (1) 地震が発生した場合
- (2) 台風の接近により風水害発生の場合
- (3) 火災発生の場合
- (4) 危険物等の放置の場合
- (5) 不審者が侵入した場合等個々のケースを想定して各々適切に対応します。

以上、利用者が安心して楽しめる施設の運営を図ります。

(2) その他、緊急時の対応について

7 その他

平成19年3月2日

平成19年度 柏葉公園こどもログハウス 収支予算書

収入の部

項目	金額(円)	備考
指定管理料	7,363,000	収入内訳1のとおり
小計(A)	7,363,000	

支出の部

項目	金額(円)	備考
人件費	5,189,000	支出内訳1のとおり
事務費	657,000	支出内訳2のとおり
事業費	100,000	支出内訳3のとおり
管理費	890,000	支出内訳4のとおり
事務経費	527,000	
公租公課		消費税相当分
小計(B)	7,363,000	

差し引き

(A) - (B)	0	
-----------	---	--

収入内訳1 指定管理料内訳

項目	金額(円)
人件費	5,189,000
事務費	657,000
事業費	100,000
管理費	890,000
事務経費	252,000
消費税	275,000
計	7,363,000

支出内訳1 人件費

項目	金額(円)	備考
スタッフ賃金(通常)	4,663,000	(午前)@840×4時間×347日×2名 (午後)@840×4時間×347日×2名
スタッフ賃金(休暇対応)	404,000	@840×4時間×5日×12名 (繁忙期予備・その他) 35,000
スタッフ社会保険料等	122,000	健康診断(@8,200)、労災保険料
計	5,189,000	

支出内訳2 事務費

項目	金額	備考
旅費	22,000	
消耗品費	80,000	
会議賄費	10,000	
印刷製本費	23,000	
通信費	60,000	
備品購入費	40,000	
施設賠償責任保険	312,000	
廃棄物処理費	88,000	ルート回収に伴う処分費
手数料	22,000	
計	657,000	

支出内訳3 事業費

項目	金額	備考
自主事業費	100,000	
計	100,000	

支出内訳4 管理費

項目	金額	備考
清掃費	270,000	
修繕費	200,000	
機械警備費	420,000	
計	890,000	

19年度自主事業計画書

<継続事業>

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	回数	参加者		自主事業経費			参加費		講師謝金		共催先 ねらい PR方法等
				募集 人数	延参加 人数	委託料 支出総額	参加者 負担総額	総経費	徴収の 有・無	参加 費用	1回1講師 あたり	1教室 講師謝金額	
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	オークリンピック	5月	1			30,000		30,000	無	0			謎々クイズ・魚釣り・サッカー・幅跳び ゲーム・工作等、子供達が楽しく参加し 交流の輪が広がることを目的とします。 広報なく版・なかカレンダー・オーク ロッジ便りに掲載
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	七夕	6月～7月	1			5,000		5,000	無	0			短冊に願いを書いて、笹に飾り付けをし ます。日本の伝統文化を行うことにより 四季折々の行事を体験しつつ、子ども 同士のふれあいを深めます。 館内掲示板にポスター掲示
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	夏休みきらめき イベント	8月	1			5,000		10,000	無	0			オークちゃんを探そう・絵を見てクイズ・ シュートで得点王等、子どもたちが楽し みながら友達、スタッフとの交流を深め ます。 館内掲示板にポスター掲示
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	ログふれあいデー	10月	1			5,000		5,000	無	0			ログハウスがより良くなる為、利用者及 び保護者の要望や意見を聞き利用者と スタッフの親睦を深めます。 館内掲示板にポスター掲示およびチラ シ配布・直接利用者、保護者へ声かけ
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	チューリップを 植えよう	11月	1			5,000		5,000	無	0			チューリップの球根の植え付けボラン ティア活動を体験しつつ花壇作りを通し て、植物の成長を観察し青少年の健全 育成を推進します。 オークロッジ便りに掲載
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	楽しい クリスマス	12月	1			20,000		20,000	無	0			クリスマスカード作り・ビンゴ大会等こ ども達が毎年楽しみにしています。 こども達の親睦を深め交流の輪が大き くなることを目的とします。
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	赤鬼・青鬼さがし て 豆まき	2月	1			5,000		5,000	無	0			館内に貼ってある赤鬼・青鬼をさがし豆 まきをして節分を祝います。日本の伝 統文化を行うことにより四季折々の行 事を体験しつつ、子ども同士のふれあ いを深めます。
幼児から 中学生まで未就学 児は保護 者同伴	みんなでひな祭り	3月	1			5,000		5,000	無	0			色紙でお雛様づくり・ぬり絵を楽しみ日 本の伝統文化を行うことにより四季 折々の行事を体験しつつ、子ども同士 のふれあいを深めます。

自主事業計画書（内訳）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
オークリンピック	ログハウスの年1回のイベント。 謎々クイズ・魚釣り・サッカー・幅跳びゲーム・工作等、子供達が楽しく参加して友情を深め地域交流の輪が広がることを目的とします。 広報なかく版・なかカレンダー・オークロジ便りに掲載	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕	子ども達が短冊に願いを書いて、笹に飾り付けをします。日本の伝統文化や習慣を行うことにより四季折々の行事を体験しつつ、子ども同士のふれあいを深めます。 館内掲示板にポスター掲示	6月下旬～7月上旬 2週間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みきらめきイベント	オークちゃんを探そう・絵を見てクイズ・シュートで得点王等、子どもたちが楽しみながら友達、スタッフとのふれあい交流を深めます。 館内掲示板にポスター掲示	8月上旬～下旬 3週間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ログふれあいデー	ログハウスがより良くなる為、子ども達や保護者の要望や意見を聞き互いに理解を深め、利用者とスタッフの親睦を深めます。 館内掲示板にポスター掲示およびチラシ配布・直接利用者、保護者へ声かけ	10月 1回

※ 欄が足りない場合は、適宜追加してください。

自主事業計画書（内訳）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
チューリップを植えよう	チューリップの球根の植え付けボランティア活動を体験しつつ花壇作りを通して、植物の成長を観察し青少年の健全育成を推進します。 オークロジ便りに掲載	11月 1週間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しいクリスマス	クリスマスカード作り・ビンゴ大会等子ども達が毎年楽しみにしています。 子ども達の親睦を深め交流の輪が大きくなることを目的とします。	12月 1週間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
赤鬼・青鬼さがして豆まき	館内に貼ってある赤鬼・青鬼をさがし豆まきをして節分を祝います。日本の伝統文化を行うことにより四季折々の行事を体験しつつ、子ども同士のふれあいを深めます。	2月 2日間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなでひな祭り	色紙でお雛様づくり・ぬり絵を楽しみ日本の伝統文化を行うことにより四季折々の行事を体験しつつ、子ども同士のふれあいを深めます。	3月 5日間